

平成27年度当初予算(案)に対する パブリックコメントの結果と市の考え方について

平成27年2月

江別市総務部財務室財政課

－募集結果－

【参考】意見の反映状況

意見提出者	5名
対象事業数	5事業
意見数	6件

A		新たに取り組むもの、 または既に取り組んでいるもの
B	4	一部について、新たに取り組むもの、 または既に取り組んでいるもの
C	2	今後の検討課題とするもの
D		実現が難しいもの等

※ このほか、対象事業以外の事柄について意見や提案がありましたので、参考とさせていただきます。

平成27年度当初予算(案)パブリックコメントの結果について

(単位:万円)

政策	取組の基本方針	番号	事業名	所管課	意見数	H26予算	H27要求	H27査定(案)	左の財源					
									国・道	市債	その他	一般財源		
1	自然・環境	1	人と自然の共生	3854	花のある街並みづくり事業	環境課	1	377.8	379.3	379.3				379.3
2	産業	2	商工業の振興	592	商工業活性化事業	商工労働課		658.5	658.5	618.5				618.5
		3	観光による産業の振興	6340	地域発見魅力発信事業	商工労働課	1	288.1	310.7	301.5				301.5
3	福祉・保健・医療	2	健康づくりの推進と地域医療の安定	6308	健康づくり推進事業	保健センター		553.6	549.1	451.1	24.3		25.0	401.8
		4	高齢者福祉の充実	6585	高齢者等社会参加促進バス助成事業	福祉課		558.6	593.5	772.0				772.0
4	安全・安心	3	消防・救急の充実	1155	応急手当普及啓発事業	救急課		52.2	57.3	52.3				52.3
5	都市基盤	1	市街地整備の推進	5493	大麻地区住環境活性化事業	政策推進課	2	433.4	177.0	173.8				173.8
6	子育て・教育	1	子育て環境の充実	5337	子ども発達支援推進事業	子ども発達支援センター		1,143.3	1,356.3	1,359.2	381.9		780.8	196.5
		2	子ども教育の充実	5583	小学校外国語活動支援事業	学校教育課		2,090.0	2,184.4	2,129.6				2,129.6
7	生涯学習・文化	2	ふるさと意識の醸成と地域文化の創造	6266	陶芸文化普及振興事業	郷土資料館		783.7	808.1	768.9			209.3	559.6
		3	市民スポーツ活動の充実	1037	学校体育館土曜開放事業	生涯学習課		145.9	134.5	134.5				134.5
8	協働	1	協働のまちづくりの推進	6548	自治会活動支援事業	市民生活課	1	42.6	108.6	19.7			15.7	4.0
				6504	協働を知ってもらおう啓発事業	政策推進課		122.6	49.9	46.6				46.6
9	計画推進	2	透明性と情報発信力の高い市政の推進	6510	えべつシティプロモーション事業	政策推進課	1	107.6	493.4		平成26年度補正予算に前倒し			

平成27年度当初予算(案)パブリックコメント意見一覧表

(結果欄:A=新たに取り組む、または既に取り組んでいるもの、B=一部について新たに取り組む、または既に取り組んでいるもの、C=今後の検討課題とするもの、D=実現が難しいもの等)

政策	事業	事業名	所管課	番号	ご意見	要求額	査定(案)	市の考え	結果
1-1	3854	花のある街 並みづくり事業	環境課	1	<p>学校・自治体含め花壇コンテストをやるのはどうでしょうか。一般の人が好きな町・学校の花壇の場所を書いた紙やネットで集計して1位から3位までに景品が出るコンテスト。</p> <p>また、花壇のために講師等をよんで、色や植え方等の講座をやってもらう。小学校には食育としても、野菜の苗を配布する。</p> <p>将来的には、木の苗等も配布して、自然の多い街になった場合、札幌の円山みたいに木や自然が多いと、土地の資産価値も上がると思います。</p>	379.3万円	379.3万円	<p>本事業は、江別市民憲章推進協議会の「花のある街並みづくり運動」と連携して実施しております。</p> <p>協議会では、花壇作りを通してまちづくりに貢献している自治会、家庭、学校、団体を対象としたコンテストを実施しており、応募のあった団体等について、協議会の審査をもとに9月に結果を発表しております。今後のコンテストの手法については、ご意見にある市民の投票や審査も含め、協議会と相談してまいりたいと考えております。</p> <p>花壇に関する講座については、協議会が例年2月に「花のある街並みづくり講演会」を開催しております。過去に庭造り、ガーデニングについての講演を行っており、今後も継続する予定です。</p> <p>小学校への野菜苗の提供については、当事業とは別に小学校の総合学習の一環として、田植えや野菜栽培活動を実施しております。また、自然の多いまちづくりについては、「地域緑化事業」により自治会や学校へ苗木や資材の提供を行ってきたところです。</p> <p>「花のある街並みづくり運動」の各種事業について、これまで市の広報やホームページでお知らせしているところですが、事業の内容などを市民の皆様にご覧いただけるように努め、「みどり」あふれるまちづくりを進めてまいります。</p>	B
2-3	6340	地域発見魅力発信事業	商工労働課	2	<p>情報提供の対象を「近隣市に住んでいる子育て世帯の市民」や「札幌市に滞在する観光客」としていますが、その前に江別市民に知ってもらうことが大事だと考えます。パソコンやスマートフォンからの情報発信で、日本の田舎町に外国の観光客が押し寄せる時代です。市民がえべつを知り、地域資源に気付くことこそ情報発信の第一歩ではないでしょうか。</p> <p>例えば、江別ルートマップの改訂版を作成するときには、市民から「私だけのとおきルート」を募集する、美味しい江別手提げ袋のデザインを市内の小学生から募集するなど市民を巻き込んだ企画があるといいのではないのでしょうか。</p>	310.7万円	301.5万円	<p>「江別ルートマップ作成事業」や「えべつプロモーション広告掲載事業」については近隣市に住んでいる子育て世帯の市民や札幌市に滞在する観光客をメインターゲットとしておりますが、地域の魅力を市外のみならず、その土地に住んでいる市民に知ってもらうことはとても大切なことと考えております。</p> <p>江別市民に向けての情報発信については、ウォーキング・散策向けの視点で江別の魅力を紹介したルートマップを市内公共施設等に配置しているほか、江別観光協会と連携し、市内観光パンフレットやホームページ、Facebook、メールマガジンによる市内外への情報発信を行っております。</p> <p>また、平成24年には江別市民を対象に地域資源の掘り起こしや観光ルートを考えるワークショップを実施し、本事業にも生かしているところでありますので、今後も市民の皆様からのご意見を頂きながら、江別の魅力掘り起こしと市内外への情報発信に努めてまいります。</p>	B

平成27年度当初予算(案)パブリックコメント意見一覧表

(結果欄:A=新たに取り組む、または既に取り組んでいるもの、B=一部について新たに取り組む、または既に取り組んでいるもの、C=今後の検討課題とするもの、D=実現が難しいもの等)

政策	事業	事業名	所管課	番号	ご意見	要求額	査定(案)	市の考え	結果
5-1	5493	大麻地区住環境活性化事業	政策推進課	3	<p>この事業に基づく「大麻まちづくり懇話会」や「大麻雪対策住民会議」に毎回参加し、活動が芽生えたと思ひ、その推進の核になっているNPO法人を高く評価しています。</p> <p>この活動が安定定着する迄の間は、事業予算の継続は必要です。国の支出金の減額分は、他財源で補ってでも、維持、むしろ増額すべき江別市の財産だと思ひます。減額はだめです。</p> <p>私は、団地発足以来の住人で、これ迄立派な地域活動をされる方々を沢山見ておりますが、それぞれ1代限りで終わっています。目下は、団地再生を迫られています。</p> <p>その理由を私なりに思うに、後継者に家督を譲るというような事業もなく、歴史もないベッドタウンの宿命で「汚れども豊かな札幌」に流れ「水清くして魚住まずの大麻」と今はなったのだと感じますが、やがては必ず再生出来る整った地域体制がありますし、民度も高く、社会参加や絆を大切にす住民意識は高いのも事実です。</p> <p>住民、自治会、行政をつなぎ引張る束ね役は実践力でこのNPOが一番です。他に替る者を知りません。住民等全員ボランティアで活動していますが、NPO法人として組織を維持できるように息切れしないように支える措置をするのが目下の江別市の役割でやがて団地再生という形で成果が出るものと思ひます。</p> <p>念願の市民・自治会・行政の協働活動が確立し他への範と発展することだと予想します。単なる減額は、大麻団地再生に関わる知見のなさの現われと感じます。</p>	177.0万円	173.8万円	<p>本事業は、大麻地区における住環境に関する様々な課題の解決に向けて、住みかえ支援やアンケート、ワークショップ等による調査・検討を行い、住まい相談やまちづくり活動等の具体的な取り組みを進めるとともに、主体となる組織づくりの検討を行い、3年計画で自立的な運営をめざすものです。</p> <p>過去2箇年の取り組みについては、住まい相談窓口の運営や住民参加によるまちづくり活動など、一定の成果があったものと考えております。</p> <p>3年目となる平成27年度は、これまでの成果を踏まえ、自立的な運営をめざし、組織や仕組みづくりを行う最終的な段階と考えておりますことから、その実現に向け、事業内容を精査のうえ、実施することとしております。</p> <p>本事業により、自立的な運営への移行を進め、住民主体のまちづくり活動が活発化し、地域に広がるのが、大麻地区の課題解決につながるものと考えております。</p>	B
				4	<p>運営協議会の設立・開催にとどまらず平成25年度以来2年間にわたり延べ数百人の市民が参加して全くの無償でワークショップや意見交換会、コミュニティづくりに取り組んできました。来年度はこのまちづくり活動がより具体的な形になっていく年です。</p> <p>国費負担が廃止され、市の支出も削減されるとこれまでの市民参加のまちづくり活動が後退するばかりでなく、関心が高まっている大麻地域の住民意識の低下も避けられません。</p> <p>まちづくり活動の成果を確かなものにし、それを内外に発信していこうとする取り組みを市が積極的に評価、支援することを明確にする上からも一般財源からの予算の減額が適当とは考えられません。</p> <p>この2年間まちづくり活動に積極的に参加してきた一人として国費負担がなくなっても一般財源からの予算は減らさないでいただきたい強く要望します。</p>			B	

平成27年度当初予算(案)パブリックコメント意見一覧表

(結果欄:A=新たに取り組む、または既に取り組んでいるもの、B=一部について新たに取り組む、または既に取り組んでいるもの、C=今後の検討課題とするもの、D=実現が難しいもの等)

政策	事業	事業名	所管課	番号	ご意見	要求額	査定(案)	市の考え	結果
8-1	6548	自治会活動支援事業	市民生活課	5	<p>セミナー開催委託料を26年度対比5.2倍にし、バス借用料・会場使用料を新規に付けるなど実質新規事業であり、緊急性も疑問で市長選挙をひかえた骨格予算に大幅増額を計上することがふさわしいでしょうか。</p> <p>また、現職が出馬表明していることから、多くの市民が市長選挙を意図した特定団体への配慮との疑念をもつと思います。自治会活動に積極参加しているものとしては残念です。骨格予算の趣旨に即して他の事業同様、予算計上額の据え置きか削減にとどめ、市長選挙後改めて検討されることで十分でないでしょうか。</p>	108.6万円	19.7万円	<p>えべつ地域活動運営セミナーは、今後の自治会活動を担う人材の発掘と育成を目的として、自治会連絡協議会との共催により、平成26年8月30日・31日の両日、新規モデル事業として実施したものです。その結果、参加者からは活動に役立つものであり継続実施を望むという意見を多くいただきました。反面、日程が過密で参加者の負担が大きかったという改善点がありました。</p> <p>平成27年度は、これらの改善点等を踏まえ、担い手の人材育成に向けて地道に取り組んでいきたいと考えております。今後も、予算の範囲内でより効果的な事業内容となるよう、検討してまいります。</p>	C
9-2	6510	えべつシティプロモーション事業	政策推進課	6	<p>2009年から6年間にわたり延べ300回、約900もの番組をインターネットTVで放送してきた放送局が江別市内にあるのをご存知でしょうか？</p> <p>「江別を元気に！」を放送スローガンに、江別の情報発信基地として発足し、市内のイベント取材し紹介、保育の現場の担当者が番組を作る、江別の行政の現状を市議が語る、公共施設を紹介する、伝統的な行事をアーカイブに残す、等々江別を世界に届ける地道な活動を続けています。</p> <p>その「のっぽろ七丁目放送局」を有効利用するお考えはないでしょうか？</p> <p>今までの放送は http://nopporo7tv.com/ でご覧になれます。個人的な趣味でアーカイブ作りをしているのと違い、公共性と地域性をしっかり考えた番組作りをしています。</p> <p>たとえば、放送局のアーカイブを利用したDVDの製作、一昨年全国で100回以上の出演回数をした放送局のキャラクターである「えべちゅん」と連携した宣伝活動、など、より幅広いプロモーションが可能になると思います。</p>	493.4万円	平成26年度補正予算に前倒し計上(126.9万円)	<p>本事業は、江別の認知度を向上させ、江別への来訪や移住の動機付けに繋げることを目的とするもので、経済団体や大学など市内13団体とともに設置した協議会のもと、江別に相応しいプロモーションのあり方を検討し、進めることとしております。</p> <p>プロモーションを進めるにあたっては、江別の魅力を市内外へ発信することが重要であると考え、ソーシャルネットワークサービスなどのインターネットを使った情報発信などに取り組んできているところです。</p> <p>今後とも、プロモーションの推進にあたっては、江別の持つ資源を有効に活用し、効果的な情報発信を行うことが必要であることから、「のっぽろ七丁目放送局」を含め、様々な団体との幅広い連携を検討してまいります。</p> <p>なお、本事業の予算については、国の緊急経済対策による地方創生関係の交付金を活用した事業として、平成26年度の補正予算に前倒しして計上することとしております。</p>	C